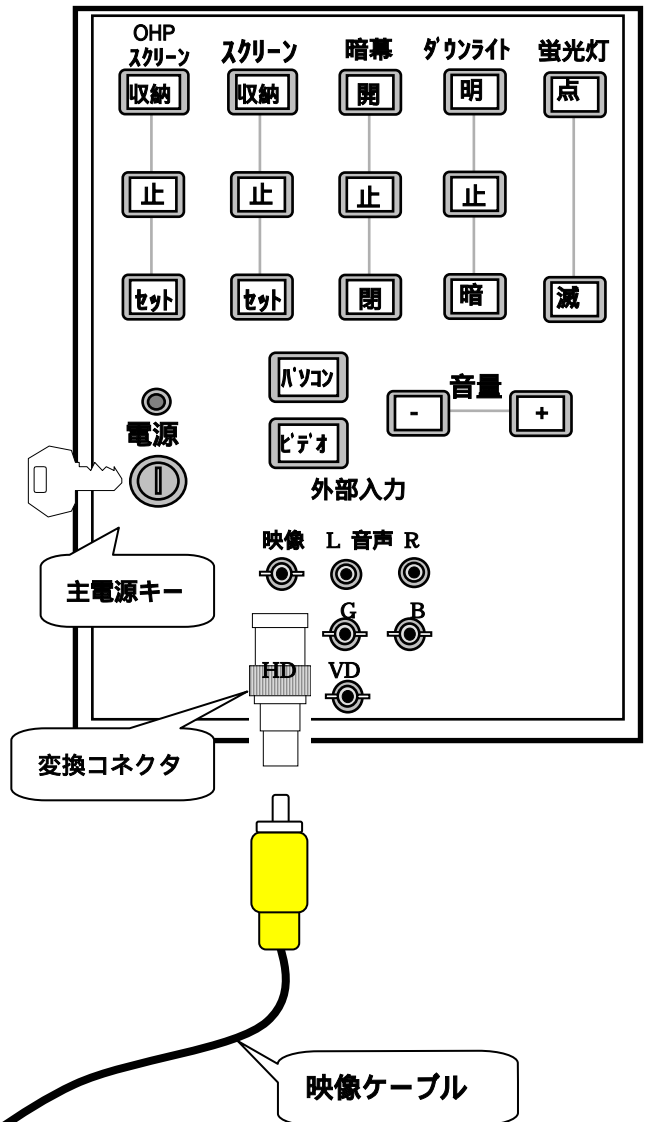


貸出盤

(教室によって設置場所が異なります。設備案内を参照して下さい)



OHC とは・・・

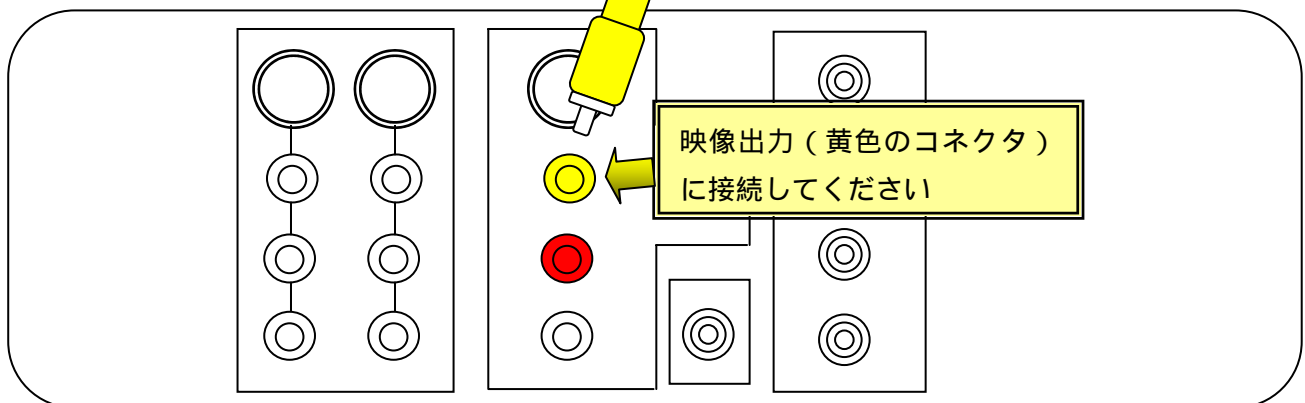
Over Head Camera の略称で、書画カメラ、教材提示装置などと呼ばれています。

写真、立体物、プリント等の教材をそのままビデオプロジェクターや TV モニターに映すことができます。ズーム機能もついているので、細部の拡大も可能です。

利用方法

1. 黒板横の扉を開き OHC を取り出します。
2. 右図のように、**貸出盤の映像入力**と OHC の**映像出力**を映像ケーブルで接続します。
3. OHC の電源プラグをコンセントにさし、電源を ON にします。
4. OHC の「資料」または「ベース」を押して照明を点灯させます。OHP シートのような透過する教材を利用するときは「ベース」に、それ以外は「資料」を点灯して下さい。
5. 主電源キーを差込み、右に回します。環境スイッチで教室を投影できる状態にします(スクリーン、蛍光灯、暗幕、ダウンライト)。
6. 『ビデオ』スイッチを ON にします。ビデオプロジェクターが ON になり、スクリーンに映像が投影されます。
7. 終了したらケーブルを外し、主電源キーを OFF にして下さい。

OHC 背面パネル



背面パネルは機種により若干の違いがあります